

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (1/2)

1、今後の日本の原子力政策について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに全ての原発を廃炉にする。
- ・安全の確認された原発のみ稼働させ、10～20年以内に原発ゼロを目指す。
- ・原発の依存度は下げるが、将来的な原発ゼロには反対。
- ・原発の推進をはかる。
- ・どれも無い。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

原発は未完成の技術であり、しかも日本は世界有数の地震国、津波国であり、安全な原発はありえない。

2、北海道電力 泊原子力発電所について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに廃炉にする。
- ・道内の電力使用状況に合わせ、安全確認を行いながら再稼働させる。  
( 年以内に廃炉 / 特定の廃炉期日は設けない) ※いずれかを○でお選びください。
- ・道内の冬の安定した電力供給のため、今すぐ再稼働すべき。
- ・どれも無い。

泊原発には老朽化が著しく、大規模な地震に耐えられないので直ちに廃炉にすべき。

3、電源開発による青森県 大間原発の建設再開について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 直ちに建設を断念すべき。
- ・道南各自治体および北海道への説明をしっかりと行い、慎重に建設の是非を議論すべき。
- ・建設再開を支持する。
- ・どれも無い。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

大間原発は30km～40kmの離島でなく、国民の説明も実施していない。老朽化などの調査も行わずに建設再開(た=は)言語道断です。

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (2/2)

4、幌延町の深地層研究センターについて。高レベル放射性廃棄物の最終処分場の有力候補とされていますが、幌延には稚内から続く活断層もありその危険性が指摘されています。この件についてご自身の考えに最も近いものをお選びください。

- 断固として認められない。
- ・慎重に安全性の確認を行い、道や自治体と議論の上、受け入れの是非を決めるべき。
- ・幌延町の経済発展にも繋がるので、安全性の確認の上で受け入れるべき。
- ・どれも無い。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

幌延の核2号は持ちこたは許さない。

5 (1)、道庁前反原発抗議行動について。私たち北海道反原発連合では、毎週金曜夜に道庁北門前にて反原発抗議行動を開催しておりますが、市民一人一人が日本の社会の問題に意思表示をすべく行動していることについて、ご意見等ございましたら備考欄にご記入願います。

- 知っている。
- ・知らなかった。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

私自身「NHK赤旗」記者だった時に参加し、参加(2012年)の反原発運動の声を記事にし報道したり、毎回参加、立候補となつたから毎回参加すると、おなじみ一緒に声をあげています。

5 (2)、私たちの道庁前抗議行動に参加したいと思いますか？

- 参加したことがある (官邸前 / 道庁前 / その他地域にて)
  - ・機会があれば参加したい
  - ・考えていない
  - ・参加したくない。
- 10回以上毎回参加しています。

お疲れさまでした。ご協力に感謝します。

日本共産党 札幌3区 森つねと